

グリコチャレンジスイム2022

第12回JSCA全国知的障害者水泳競技大会レポート

本協会が「公益事業」の一環として取り組んでいる全国知的障害者水泳競技大会の第12回大会を12月18日(日)に静岡県浜松市の古橋廣之進記念浜松市総合水泳場ToBiOにて開催いたしました。全国から84チーム・334名(内ダウン症候群区分64名)の選手が参加し、アジア記録を8種目で突破、7個の日本記録、73個の大会新記録が樹立されるハイレベルな大会となりました。

次年度は、2023年12月に福島県の開成山しんきんプール(短水路)にて開催を予定しておりますので、今回参加された選手も、初めて挑戦される方も奮ってご参加ください。

最後に、本大会の開催にご尽力いただきました実行委員をはじめ関係役員の皆様、またご協賛を賜りました江崎グリコ株式会社様、株式会社ヒカリスポーツ様、ご後援賜りました団体の皆様に心より感謝申し上げます。

◆ 日本新記録 ◆

種目(グループ)	氏名(所属)	タイム
女子 200m 個人メドレー(D)	木下あいら(個人・大阪)	2:23.60
女子 25m 背泳ぎ(E)	芹澤美希香(宮前ドルフィン)	14.99
男子 25m 平泳ぎ(E)	山口 尚秀(四国ガス)	13.15
女子 100m 自由形(D)	木下あいら(個人・大阪)	59.71
男子 25m バタフライ(E)	中島 啓智(あいおいニッセイ)	11.85
男子 25m バタフライ(E)	山口 尚秀(四国ガス)	11.69
女子 200m 自由形(D)	木下あいら(個人・大阪)	2:08.32

◆ 個人表彰 ◆

* 最優秀選手賞 首藤 諒優 選手(マック国分寺)

* 男子優秀選手賞 上村 温 選手(個人・千葉)

* 女子優秀選手賞 木下あいら 選手(個人・大阪)

◆競技会の様子◆

